

繊維事業部

お客さまと交流を深める

―第37回三備会―

9月8日、「第37回三備会」を倉敷アイビースクエアにて開催した。

「三備会」とは、岡山・広島両県にまたがる三備地区(備前・備中・備後)を中心に繊維産業に携わっておられるユニフォーム・カジュアル・ジーンズなどのアパレルメーカーや生産協力会社、商社の方々をお招きして毎年行われている懇親会である。今年は120人近くの方々に参加いただき、親睦を深めた。

講演会では、アパレル、化粧品、ラグジュアリー、小売り、食品・飲料、インターネットサービスなどのライフスタイル領域を中心に、グリーントランス



▲講演される福田様

フォーメーション、デジタルトランスフォーメーション、グローバル戦略策定などさまざまなコンサルティングを手掛ける、

A・T・カーニー株式会社シニアパートナー福田稔様をお招きし、「アパレル・繊維業界に求められるサステナビリティ対応」をテーマに、環境負荷の見える化、トレーサビリティ、サプライチェーンの見直しなどの重要性について講演いただいた。

また、循環型モデルの例として当社の「J8plus」も挙げられ、採用実績や産地との取り組み、複数原料の混紡素材を再生できる強みなどをご説明いただき、当社事業をアピールする機会にもなった。

講演会後は、懇親会場へと場所を移し、冒頭のあいさつに立った藤田社長は、福田氏の講義を受け、「元倉敷工場の跡地の荒れ果てた建物を、倉敷アイビースクエアとしてホテルや総合施設に蘇らせた」と、当社がサステナブルな取り組みをして

きたことに触れられた。さらに、機能性コットン「Natech」、アップサイクルシステム「J8plus」に加え、徳島工場での量産が始まった後加工難燃「プロバン」もアピールしながら紹介された。

続いて、来賓を代表して、ビッグボン株式会社代表取締役社長の内田隆之様からは、ビッグボン社の社名をクラボウより頂戴したという創業当初からの深いつながりなどをお話いただくとともに、乾杯のご発声をお願いいただいた。

開宴後は、円卓着席にてお食事を楽しみながら、岡山フィルハーモニック管弦楽団の弦楽四重奏の演奏、サステナブルファクトリーである安城工場の動画放映をご視聴いただいた。



▲開会あいさつ(藤田社長)



▲すてきな演奏が響きわたりました

会後半では恒例の抽選会にて、当選者15人の方にカタログギフトを藤田社長からお渡しいただき、大いに盛り上がった。

最後に北畠事業部長から来場者の方々への感謝の気持ちとともに、「ユア・ベスト・パートナー」をスローガンに「関係先との取り組みを進めていきたい」と会を締めくくった。



▲閉会あいさつ(北畠事業部長)

(ユニフォーム課

西脇 健太 記)